

平成28年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		<b>管理運営(書道博物館)</b>				所管		文化産業観光部 文化振興課		
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	63	計画事業名	文化施設の活用		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出								
		[小 柱] (4)文化に親しむ環境づくり								
		[施策] ①文化に触れる機会の充実								
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区書道博物館条例・同施行規則			[事業開始] 平成12年度 [終了予定] - 年度			
	事業対象	区民及び広く一般								
	事業目的	画家であり、書家でもあった中村不折が台東区内に開設した書道博物館は、開館以来60年にわたり中村家が運営してきたが、平成7年に区が寄贈を受けた。不折の作品及び書道に関する収集品を広く一般に展示公開し、区民文化の振興を図る。								
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持、管理</li> <li>資料の保管及び展示</li> <li>資料に関する調査及び研究</li> </ul>								
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。						
補助金の有無	国・都									
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	開館日数	(日)	272	266	272	277			
		成果指標	入館者数	(人)	15,000	12,525	13,442	15,400		
	決算額 (単位:千円)					30,795	27,377	34,458		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,704	1,700	1,925		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				25,995	27,378	32,536		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				4,800	0	1,922		
		総経費				32,499	29,078	36,383		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				4,523	4,797	5,652		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				2,396	22	2,138		
一般財源(区負担額)				25,580	24,259	28,593				
前回評価から改善した事項	重要文化財をはじめとした貴重な資料を保有する利点を活かし、東京国立博物館と同時期に同一テーマで開催した特別展は好評を博した。また、国庫補助金や都補助金を活用した重要文化財修復事業を行なった。									
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由								
	必要性	3	重要文化財をはじめ、中村不折氏の作品や貴重なコレクションを保有する専門博物館である。							
	効率性	3	貴重な資料の保存・保護のためには環境保全や計画的な修理が重要となるが、国庫補助金や都補助金を活用し、経費を最小限に留めながら、修復資料の保存と展示公開に努めている。							
	手段の適切性	3	経費削減に努めながら、年間パスポートの発行などニーズに沿った来館者サービスを行なった。							
	目的達成度	4	保有する貴重な資料を活かした魅力ある企画展示や固定のファンの多い施設の特性から年間パスポートが大変好評を得ており、リピーター層の増加につながっている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
年間パスポートの発行などニーズに沿った来館者サービスを行なった結果、入館者数は目標値を上回った。今後も貴重な資料の保存・保護に努めるとともに、それらの資料を活かした特別展・企画展を開催し、書道史研究上、重要なコレクションを有する専門博物館として施設を維持していく。						維持				